



2024年2月13日

2024年3月期 第3四半期

決算説明資料

東京証券取引所スタンダード市場  
証券コード 5162

## 目次

### 2024年3月期第3四半期 決算実績

第3四半期連結決算 実績	4
2024年3月期連結四半期会計期間 実績	5
第3四半期連結決算 実績 - セグメント別	6
第3四半期連結決算 実績 - 地域別	7
中期事業分野	8
第3四半期連結決算 実績 - 中期事業分野別	9
第3四半期連結決算 実績 - 主要製品	10 ~ 13

### 2024年3月期予測

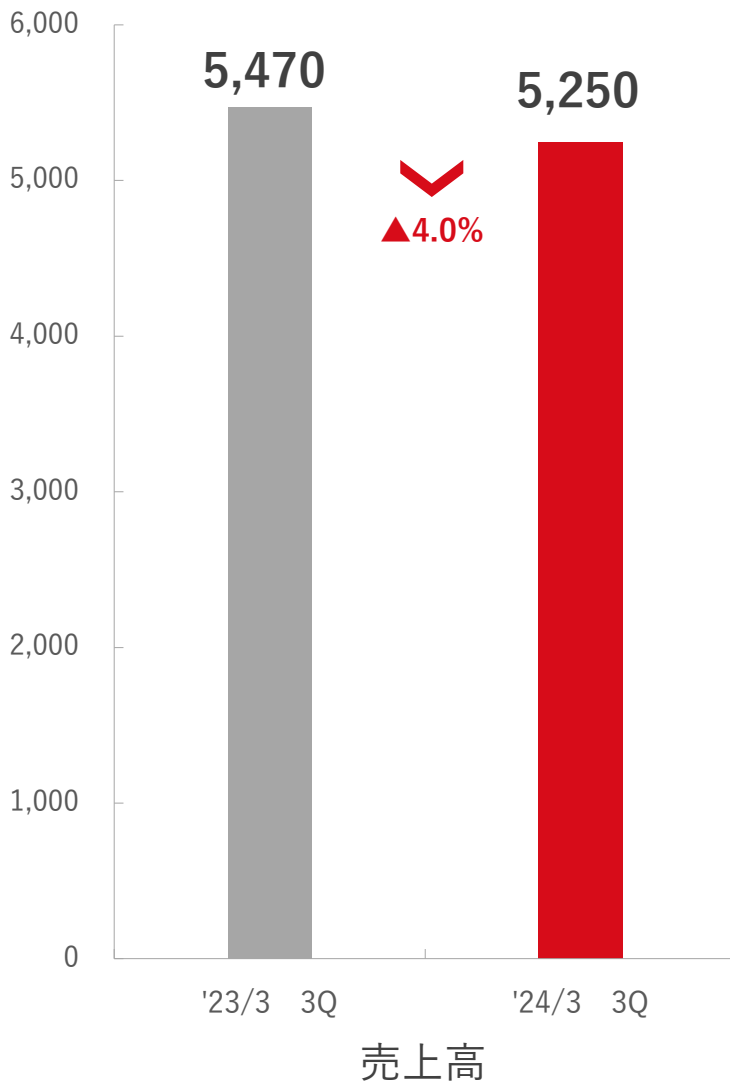
連結決算 通期予測	15
連結決算 通期予測 - セグメント別	16
連結決算 通期予測 - 中期事業分野別	17
連結決算 通期予測 - 主要製品別	18
連結設備投資 計画	19
配当計画	20

2024年3月期 第3四半期決算

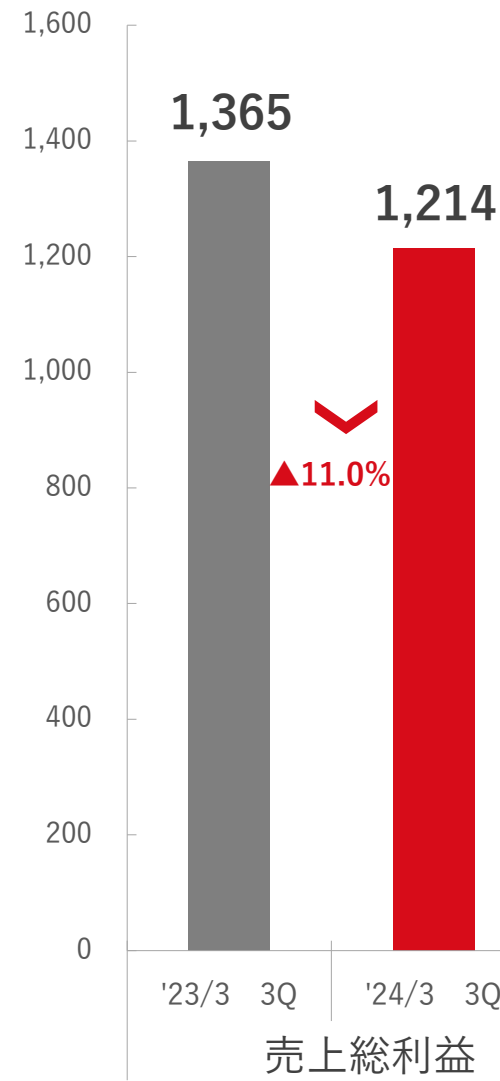
実績

# 2024年3月期第3四半期連結決算 実績

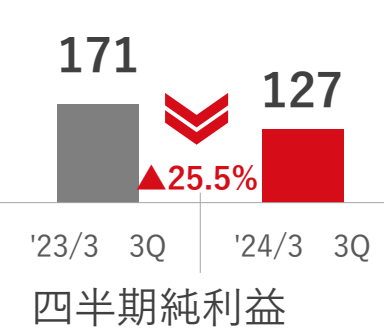
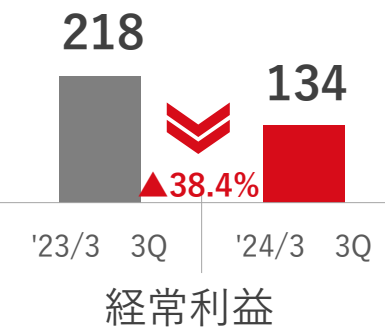
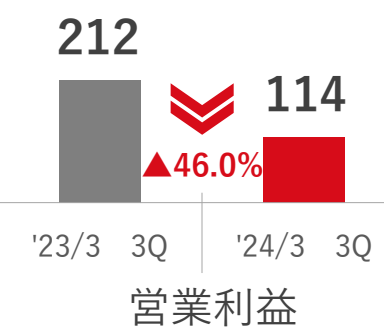
単位：百万円

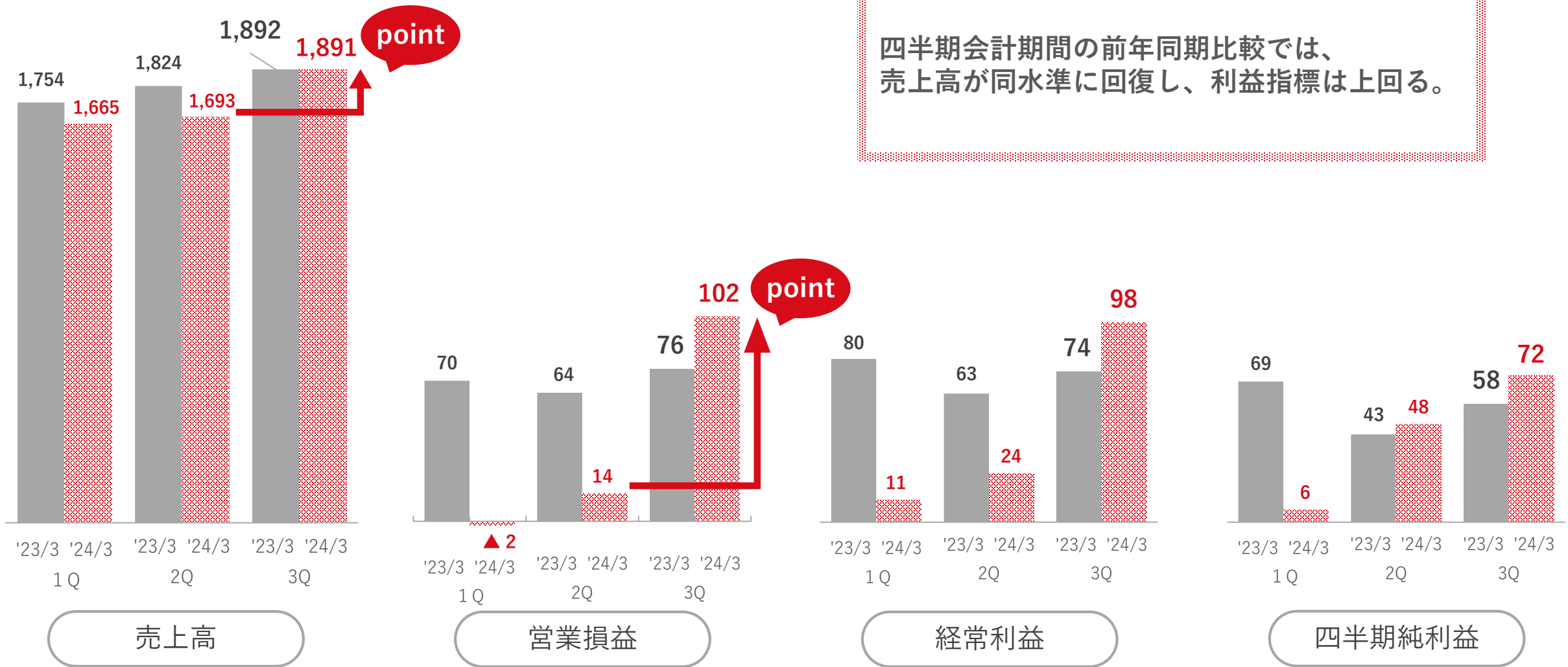


単位：百万円

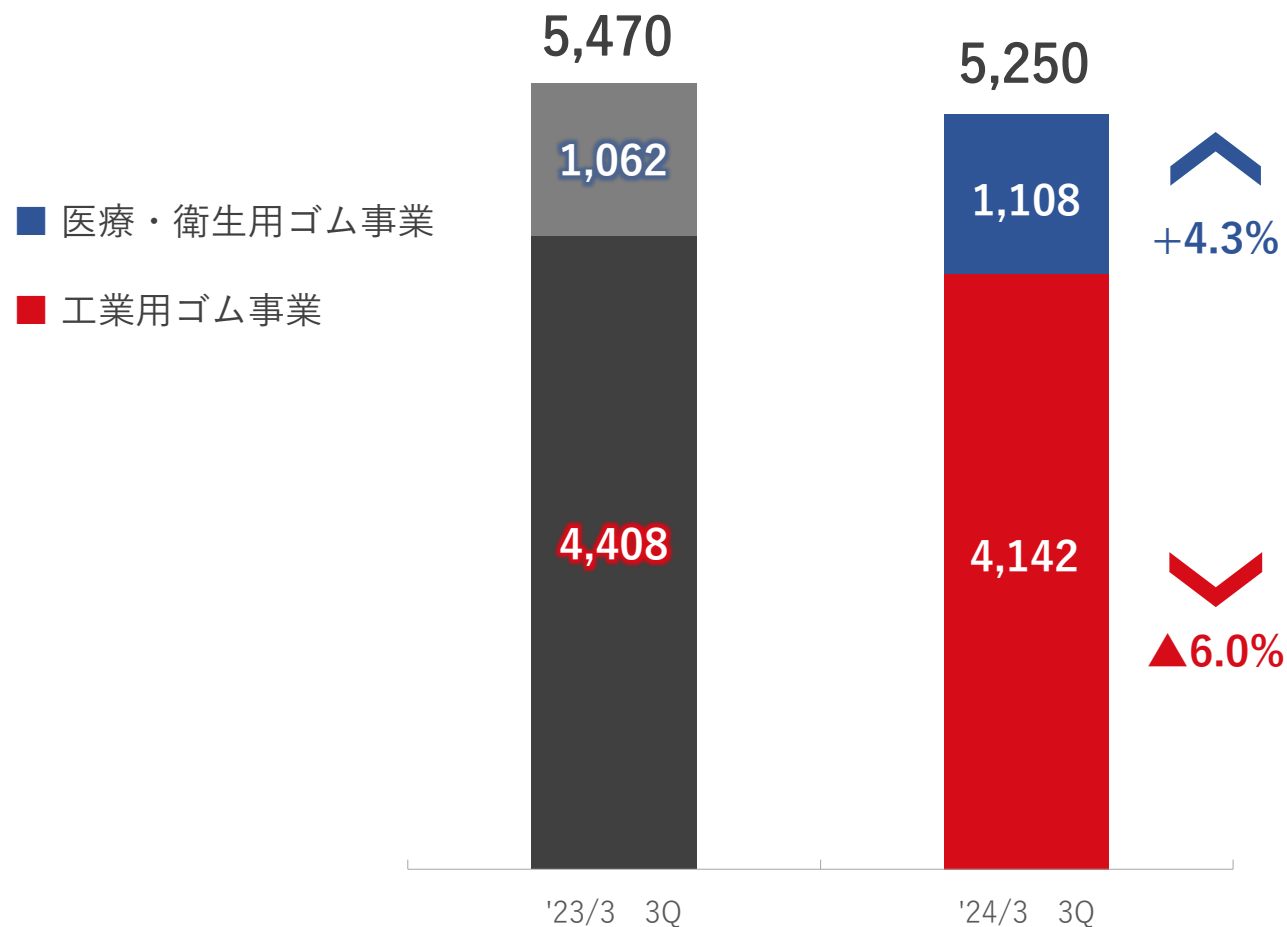


- 自動車向けゴム製品の受注が半導体不足の影響により在庫調整の期間が長引き、売上高が減少。
- 売上高の減少により各利益指標も減少した。
- 診断・治療向けの医療用ゴム製品を生産する第二福島工場の増築を決定。2026年3月完成予定。

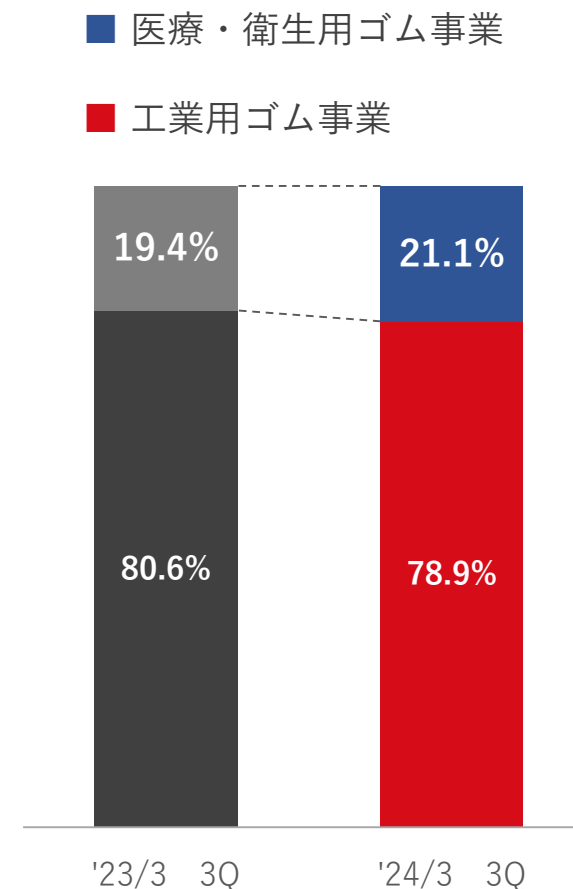




### 売上高



### 構成比

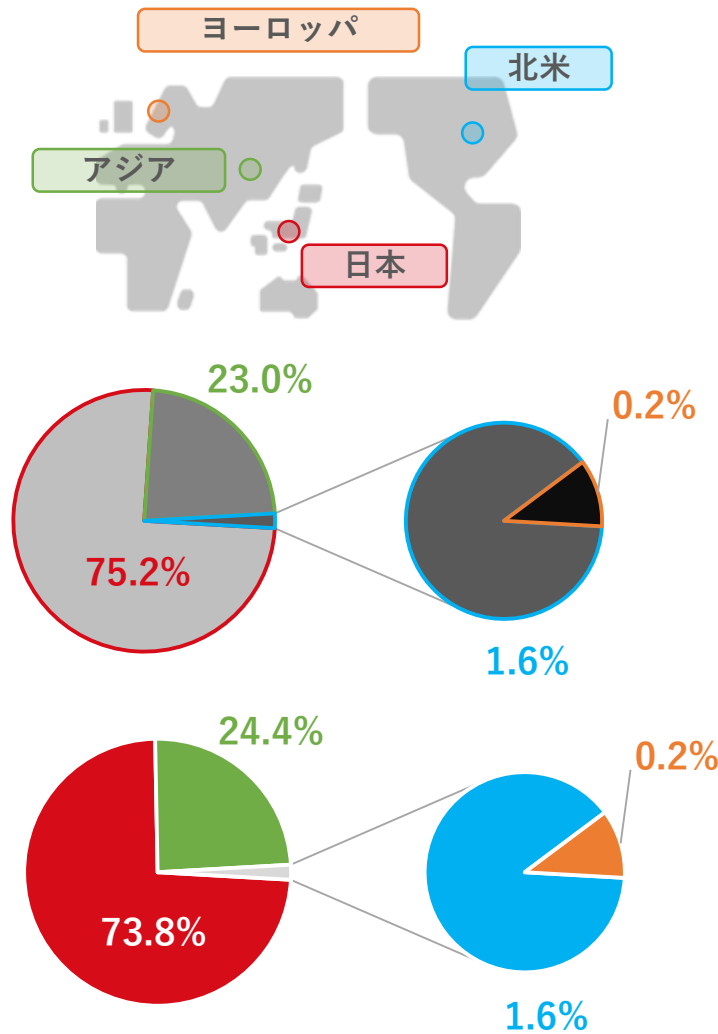
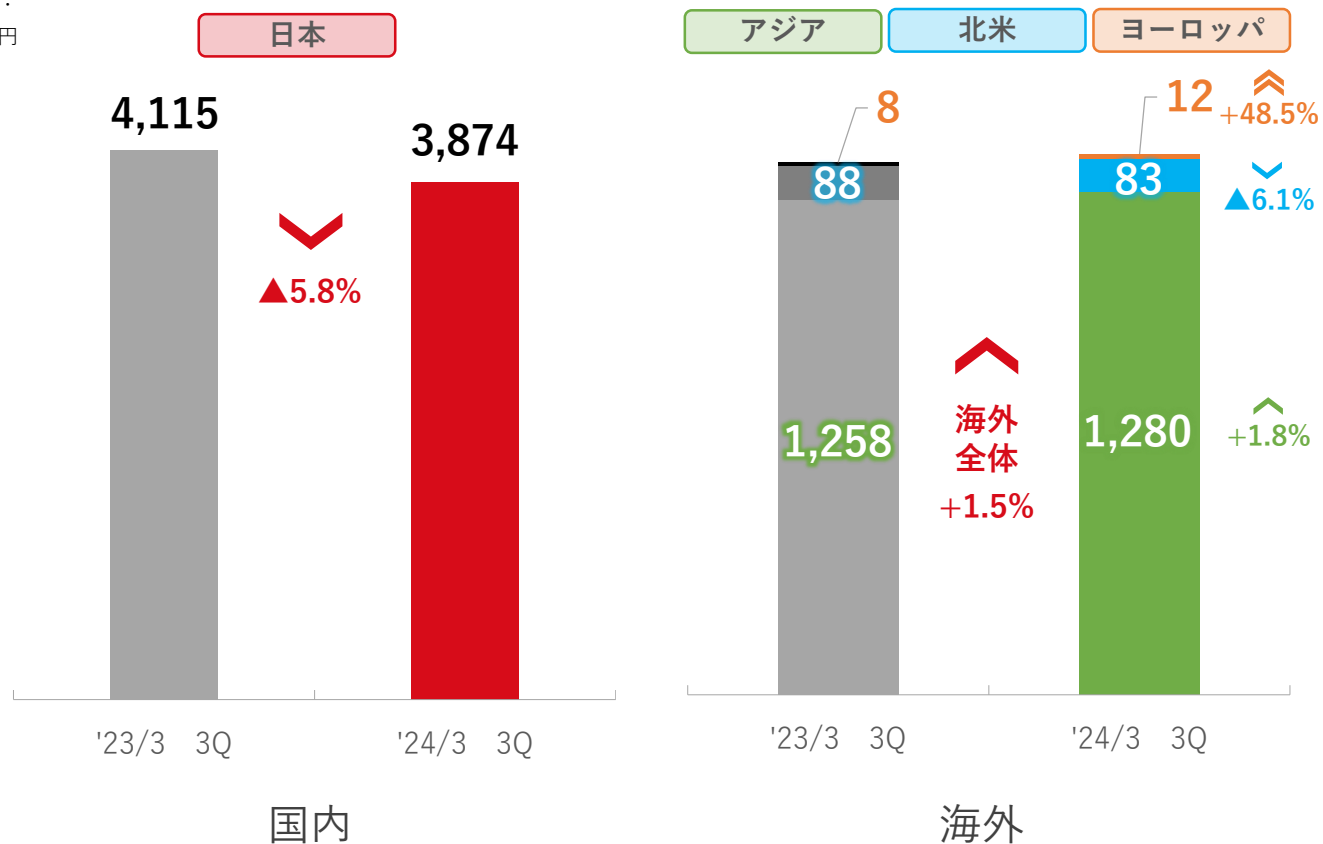


工業用ゴム事業は自動車向けの受注が減少した。  
 医療・衛生用ゴム事業はプレフィルドシリンジ用ガスケットなど診断・治療向けの製品の受注は引き続き増加した。

### 売上高

### 構成比

単位：  
百万円



アジア向けの売上高がコロナ禍から回復し堅調に推移。

# 中期事業分野

## 光学事業

主要  
製品

**ASA COLOR LED<sup>®</sup>**  
**ASA COLOR LENS<sup>®</sup>**  
白色シリコンインキ



「感性、共感」をキーワードに、色と光を制御する技術と感性技術を磨き、自動車の内装照明市場から外装照明、またアンビエント照明に向けた技術開発と提案を進める。

## 医療・ライフサイエンス事業

主要  
製品

プレフィルドシリンジ用ガスケット  
採血用・薬液混注用ゴム栓  
ARチェックバルブ  
マイクロ流体デバイス



診断・治療分野、理化学機器分野、介護・予防分野に向けて制御技術と感性技術を磨き、世界の医療現場と患者のQOL (Quality of Life) 向上に貢献する。

## 機能事業

主要  
製品

自動車スイッチ用ゴム  
卓球ラケット用ラバー  
F-TEM  
(フレキシブルサーモエレクトリックモジュール)



ビークル分野、エネルギー分野、環境発電分野、スポーツ分野において制御技術と触覚・熱・振動・光関連の技術、感性技術を磨き、将来のライフスタイルの実現への貢献に向けて、弾性無限で人に優しい感性価値を提供する。

## 通信事業

主要  
製品

RFIDタグ用ゴム製品  
やわらか保護カバー



自動認識分野、通信機器分野、センシング分野において、伝える・伝わるセンシング技術、触覚・熱・振動・光関連の技術、感性技術を磨き、ゴムだからこそ実現できる価値を提供する。

# 2024年3月期第3四半期連結決算 実績 - 中期事業分野別

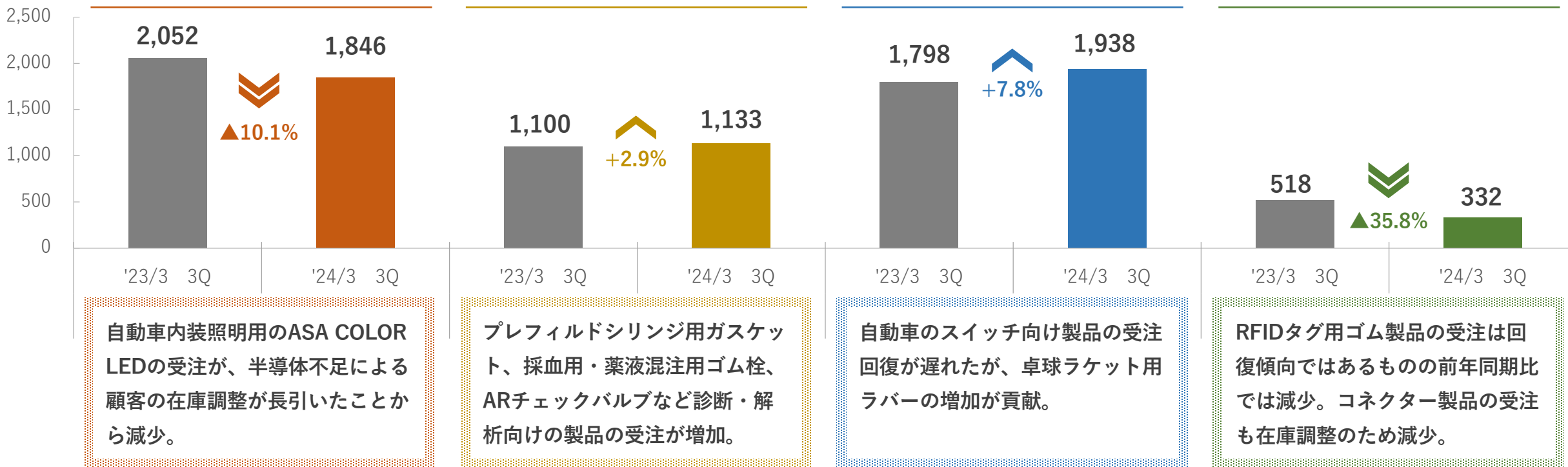
単位：百万円

## 光学事業

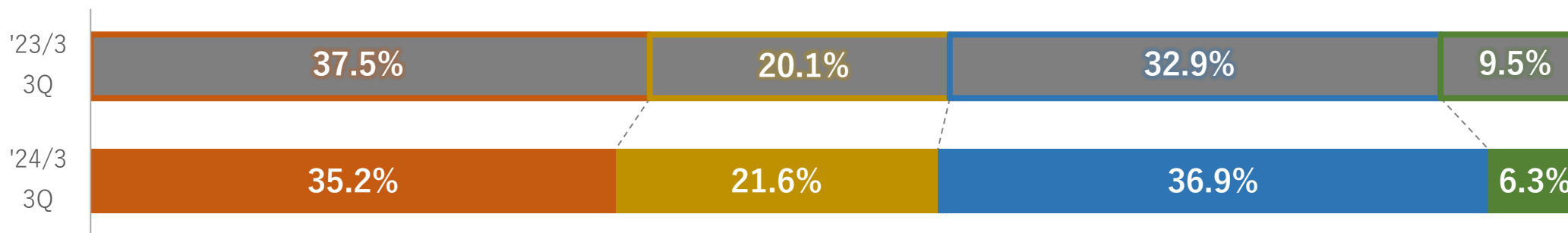
## 医療・ライフサイエンス事業

## 機能事業

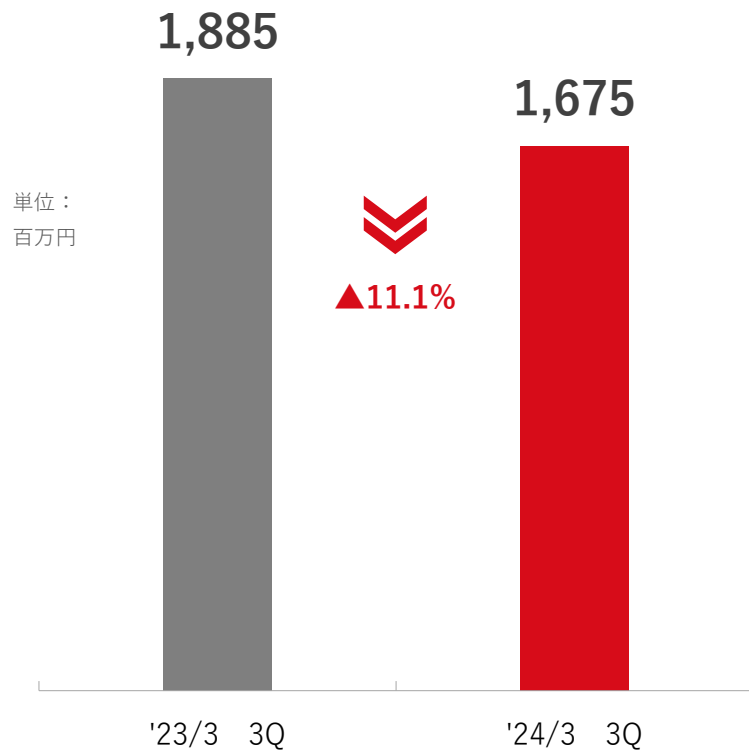
## 通信事業



### 構成比



## 連結売上高推移



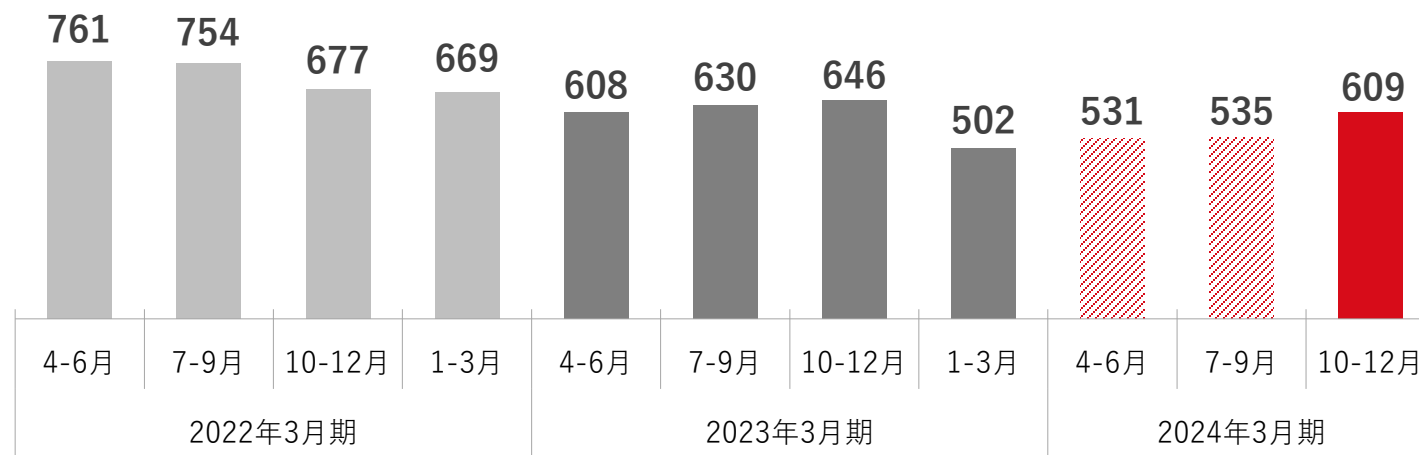
## ASA COLOR LED®

蛍光体を配合したシリコンゴム製のキャップを青色LEDに被せることで10,000色以上の光のバリエーションを提供できる。自動車内装照明や特殊照明向け。



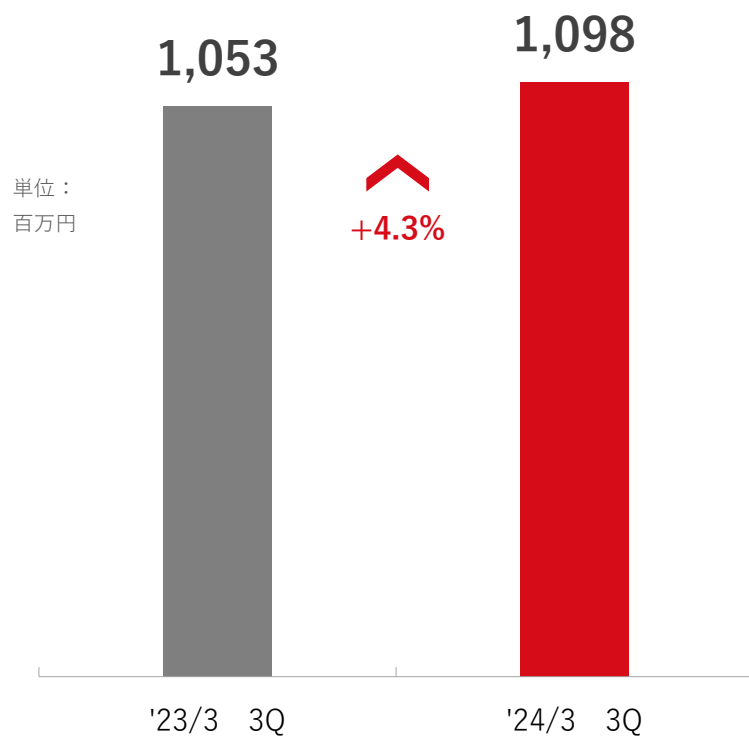
## 四半期会計期間の売上高推移

単位：百万円



半導体不足による自動車のサプライチェーンでの在庫調整が終息し、受注が回復。

連結売上高推移



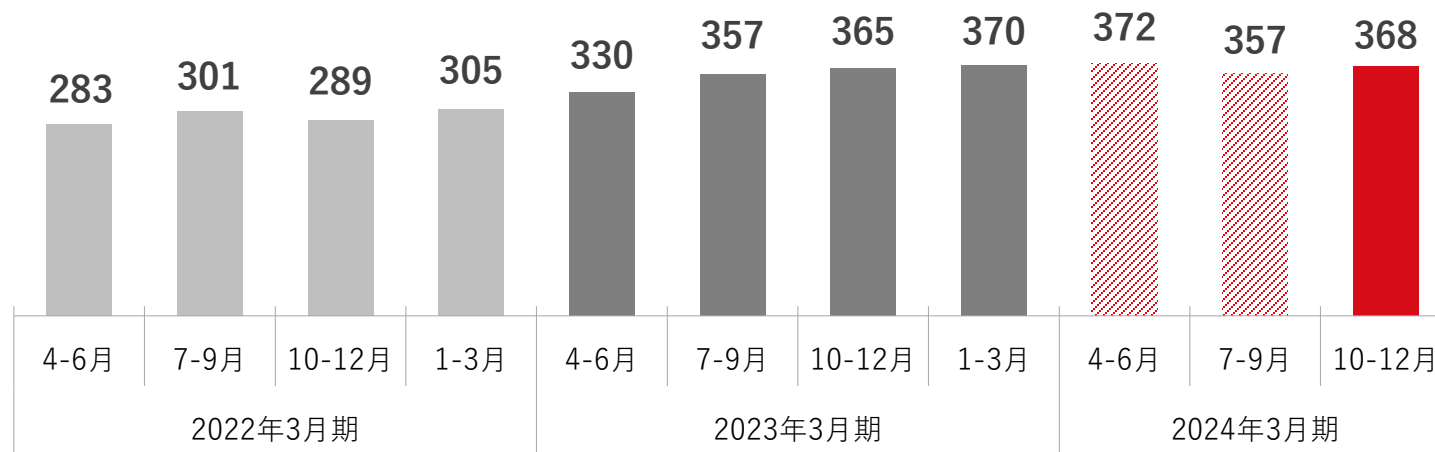
医療用ゴム製品

プレフィルドシリンジ（薬液充填済み注射器）  
用ガスケット、採血用・薬液混注用ゴム栓、  
ARチェックバルブ（逆止弁）など、使い捨ての  
ディスポーザブル用ゴム製品。



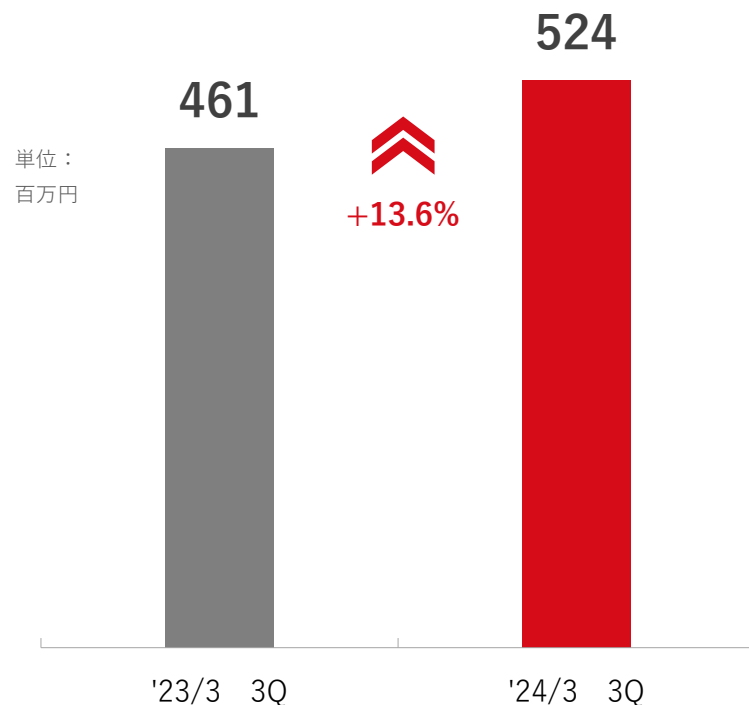
単位：百万円

四半期会計期間の売上高推移



新型コロナ以降、一部製品で受注の時期ズレがあるが、高い水準が続いている。

## 連結売上高推移



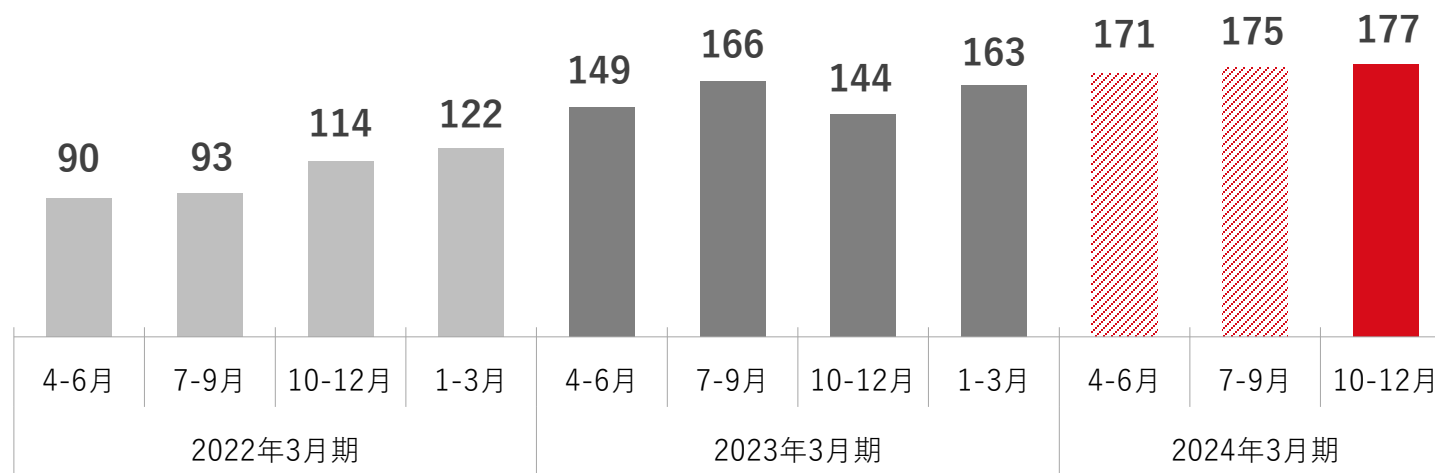
## 卓球ラケット用ラバー

反発弾性、高摩擦抵抗などを追及した高品質の卓球ラケット用ラバー。



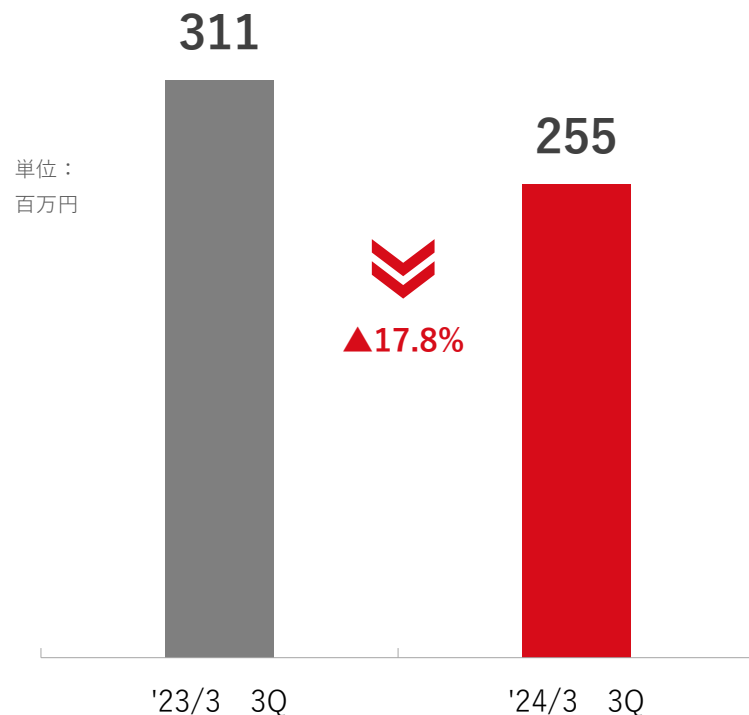
## 四半期会計期間の売上高推移

単位：百万円



顧客の市場シェア上昇にあわせて既存製品と前期からスタートしている新製品とも受注は好調で、四半期会計期間で過去最高を更新中。

## 連結売上高推移



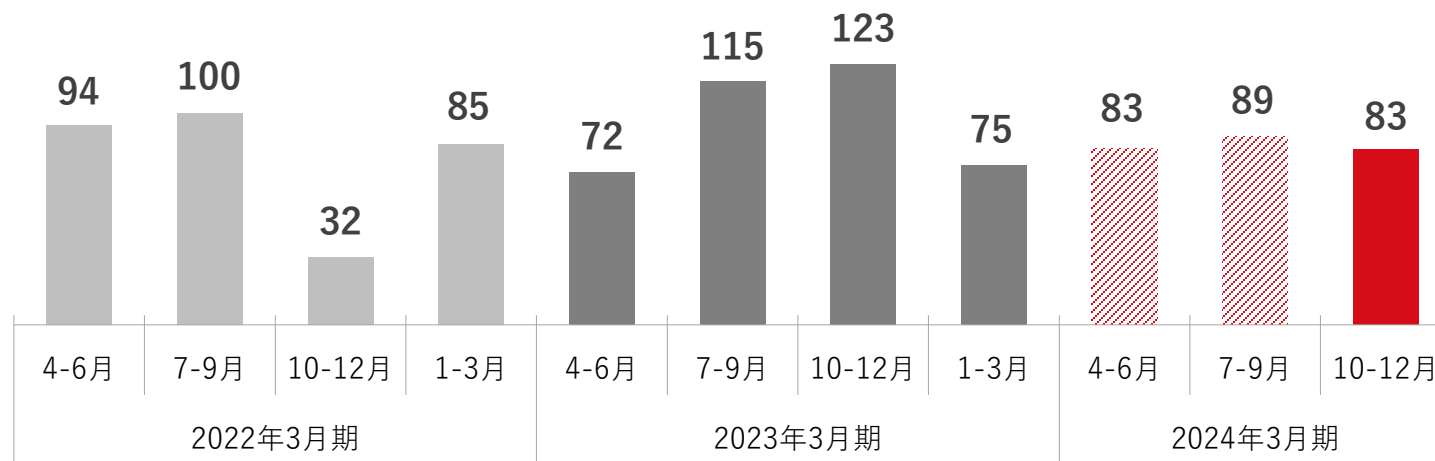
## RFIDタグ用ゴム製品

溶剤を使わずに接着させる“分子接着・接合技術”を応用し、ICチップやアンテナ部をゴム素材で覆い、折り曲げに強く、耐水性、耐熱性に優れた、柔らかい小型のICタグ。



単位：百万円

## 四半期会計期間の売上高推移



北米市場での受注が回復傾向ではあるものの、変動が大きく新型コロナ以前の水準には回復していない。

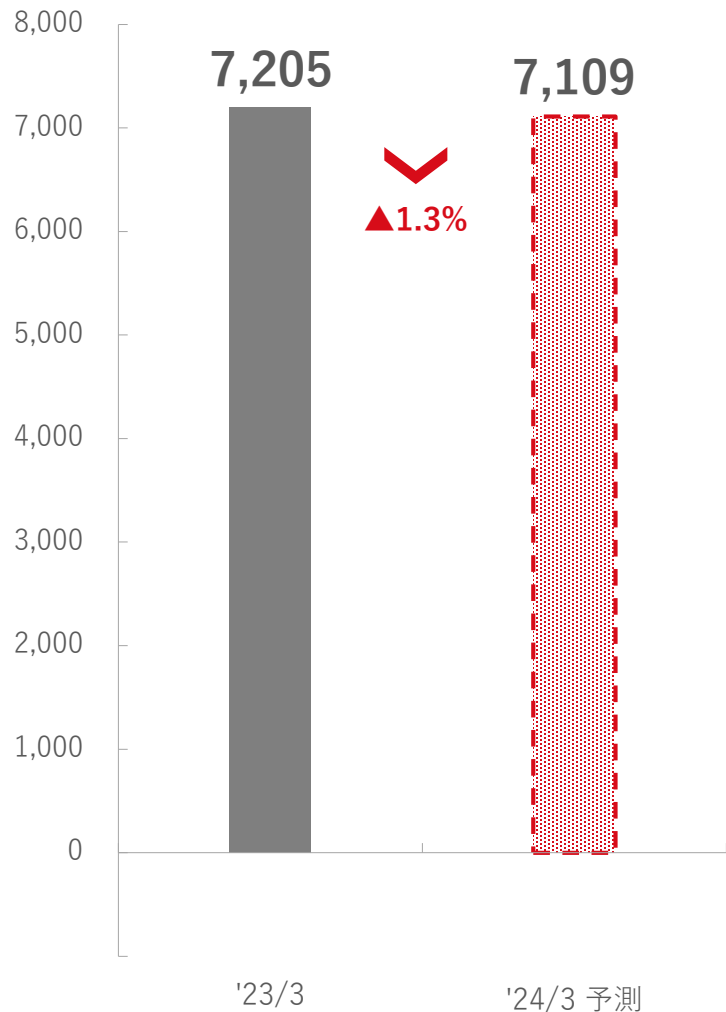
2024年3月期 通期

予測

# 2024年3月期連結決算 通期予測

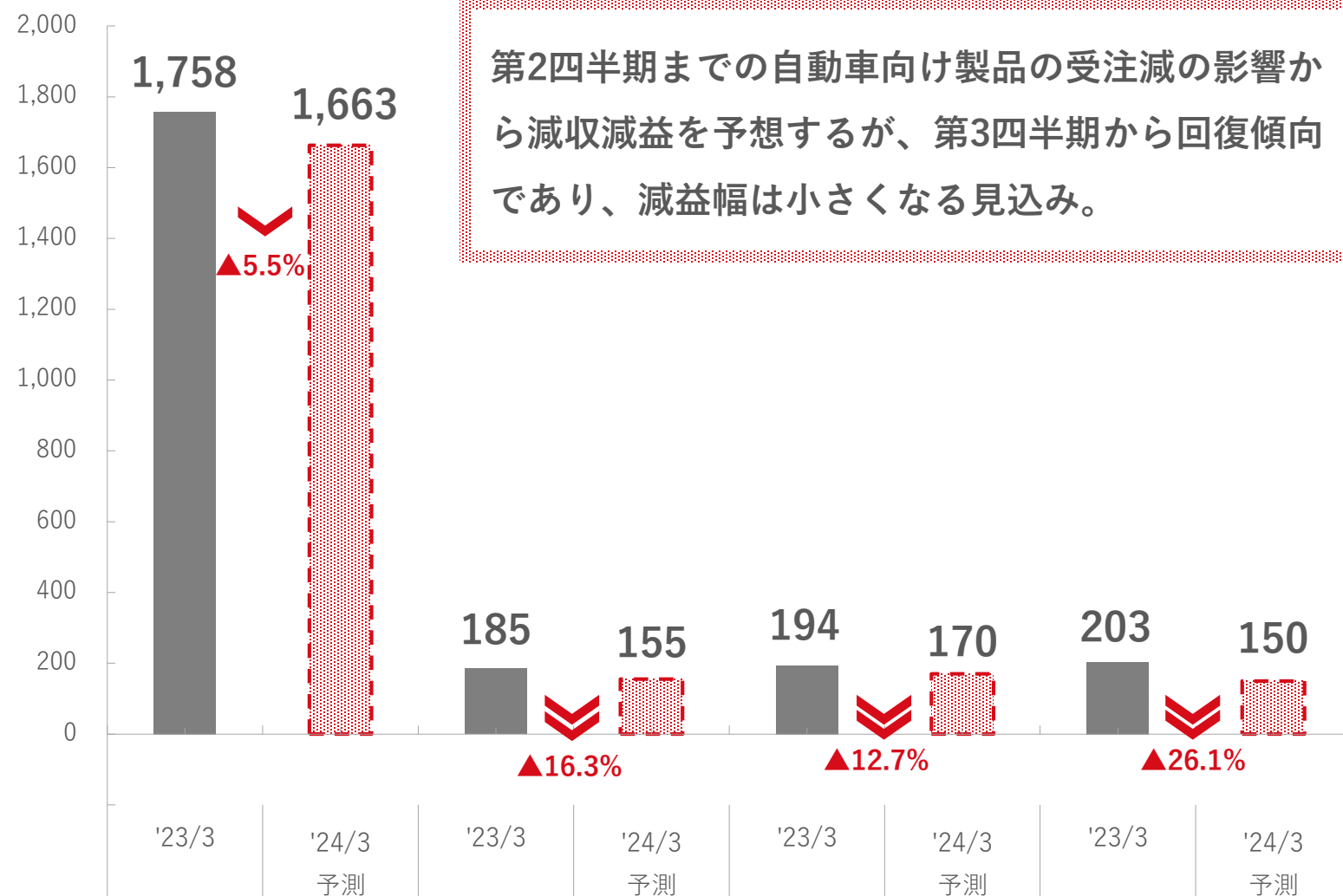
※2023年11月9日時点から変更なし

単位：百万円



売上高

単位：百万円



売上総利益

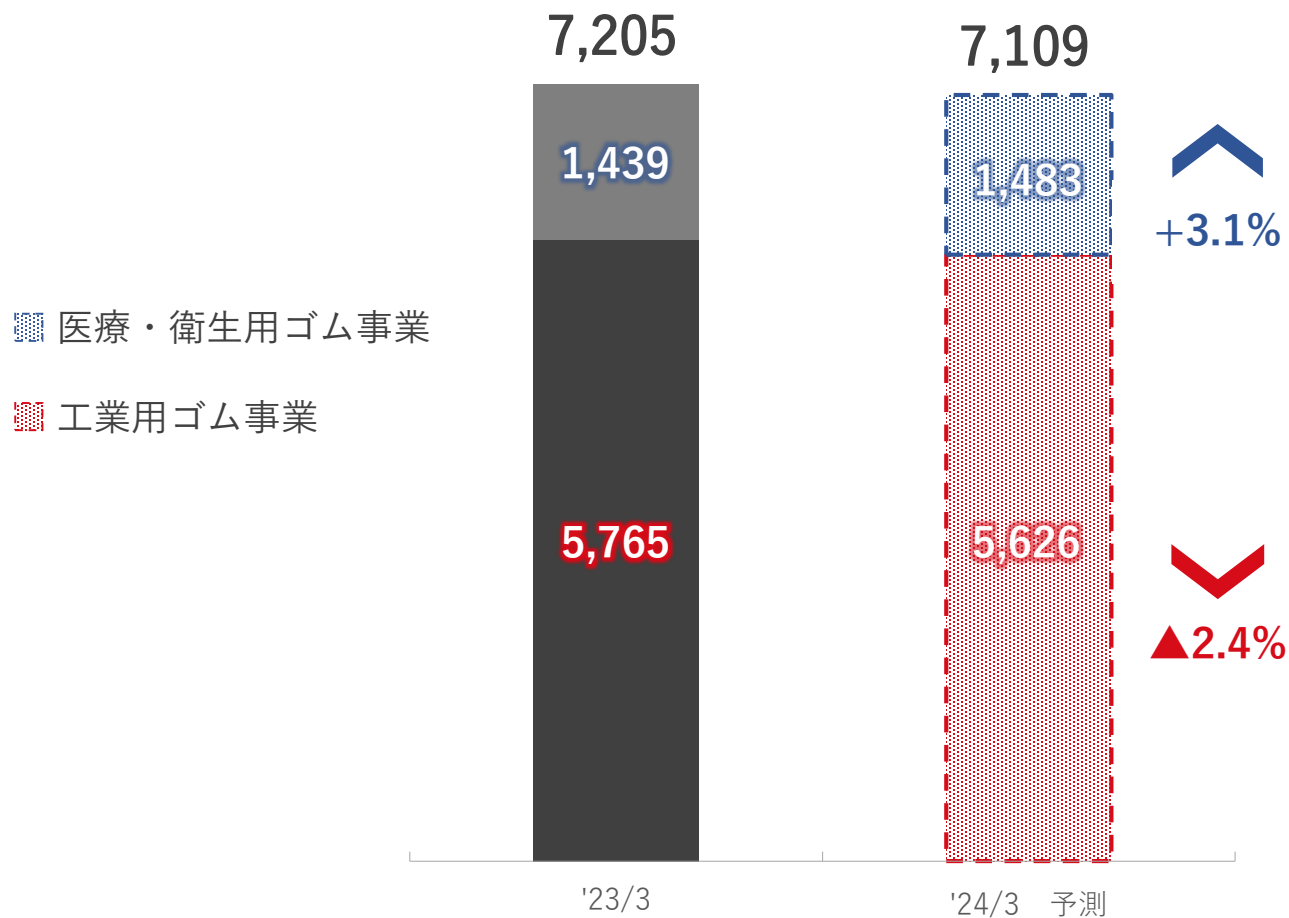
営業利益

経常利益

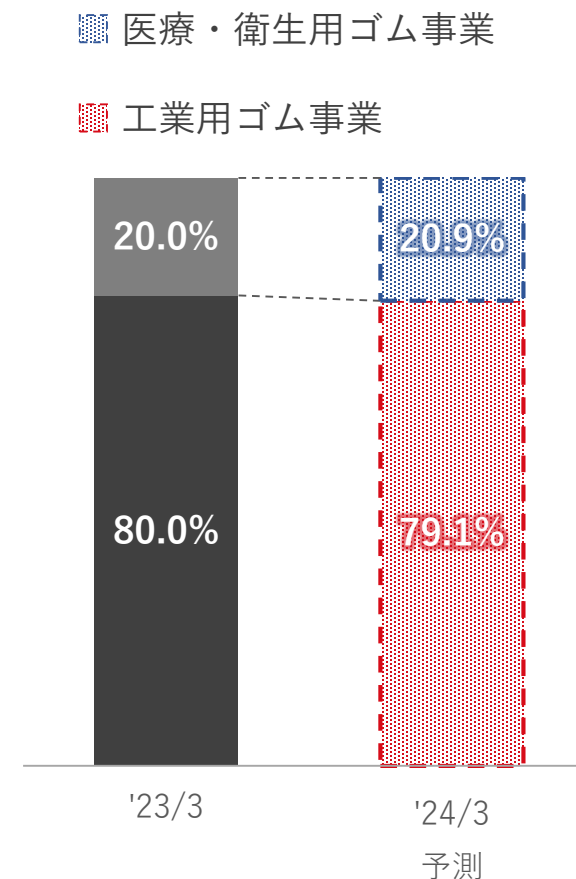
当期純利益

第2四半期までの自動車向け製品の受注減の影響から減収減益を予想するが、第3四半期から回復傾向であり、減益幅は小さくなる見込み。

### 売上高



### 構成比



工業用ゴム事業は自動車向けゴム製品の受注が回復しているが、通期では前年を下回る見込み。  
医療・衛生用ゴム事業は引き続き受注は堅調に推移する見込み。

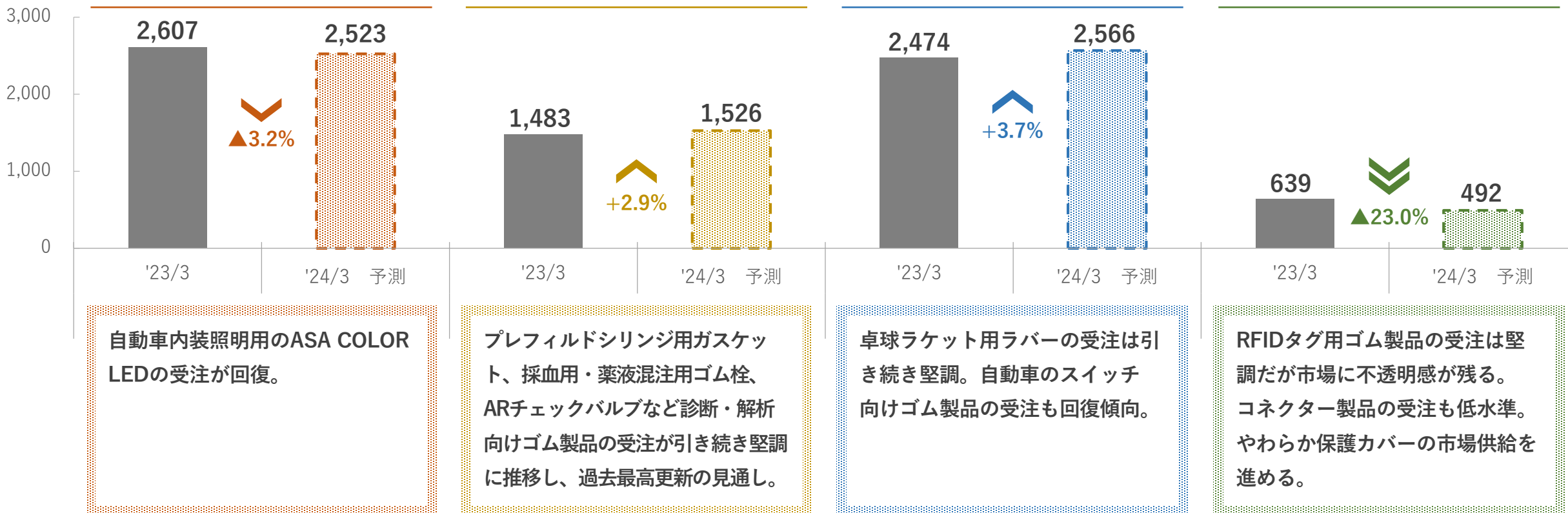
単位：百万円

光学事業

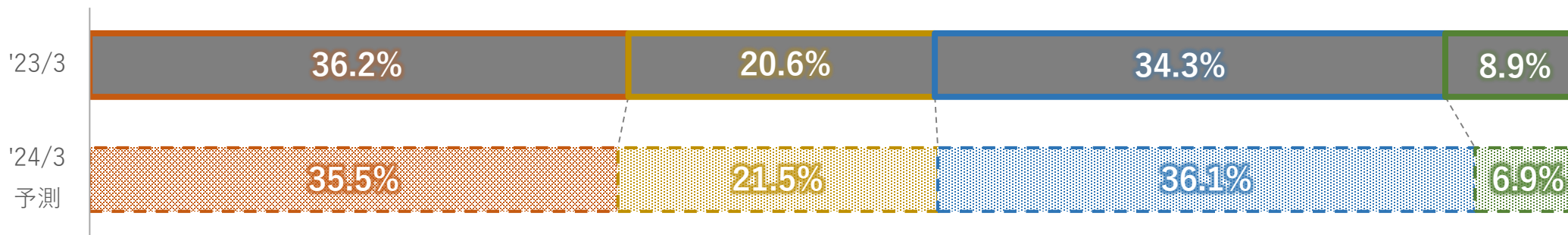
医療・ライフサイエンス事業

機能事業

通信事業



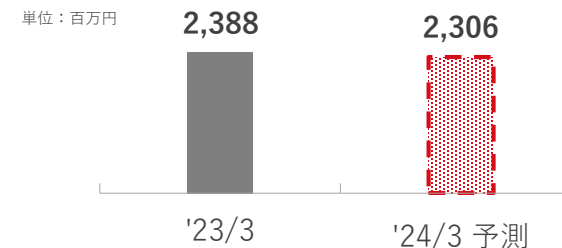
構成比





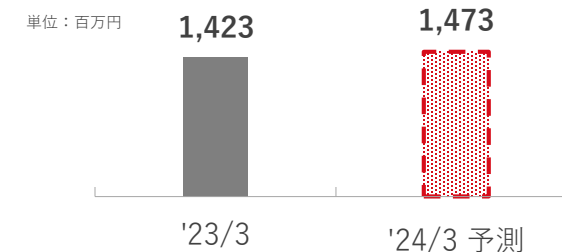
## ASA COLOR LED® 工業用ゴム事業 光学事業

- ・受注が回復傾向となり当初計画通りの見通し。
- ・受注に合わせた最適な生産体制の整備を進める。



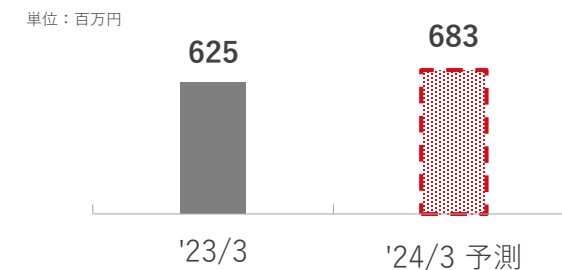
## 医療用ゴム製品 医療・衛生用ゴム事業 医療・ライフサイエンス事業

- ・診断・治療向け製品の受注は引き続き堅調に推移する見通し。
- ・新規開発製品の取り組みを進める。



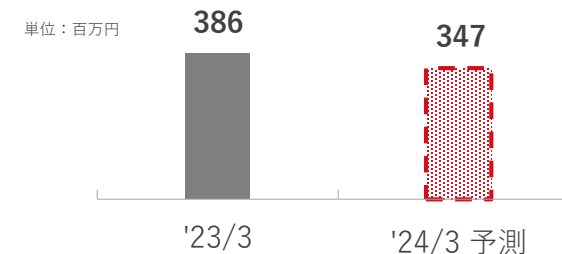
## 卓球ラケット用ラバー 工業用ゴム事業 機能事業

- ・受注は堅調に拡大する見通し。
- ・さらに生産体制の増強に向けて準備を進める。



## RFIDタグ用ゴム製品 工業用ゴム事業 通信事業

- ・市場は回復しつつあるものの、市場環境の不透明さが続く。
- ・やわらか保護カバーRFIDタグの標準品、カスタム品を販売開始。



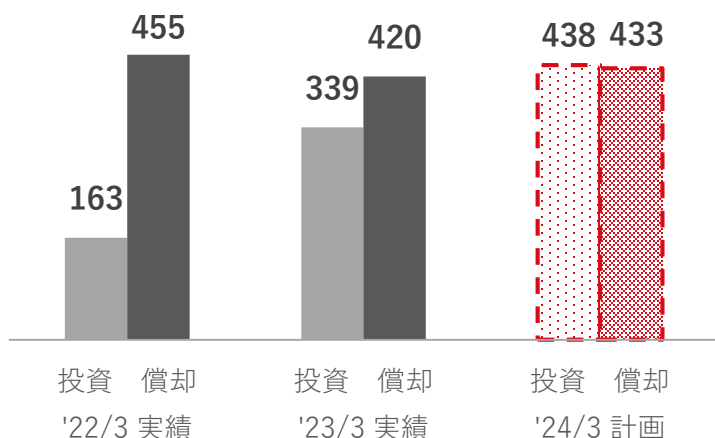
# 連結設備投資 計画

※2023年11月9日時点から変更なし

期初計画から +39 百万円

設備投資額 438 百万円

減価償却費 433 百万円



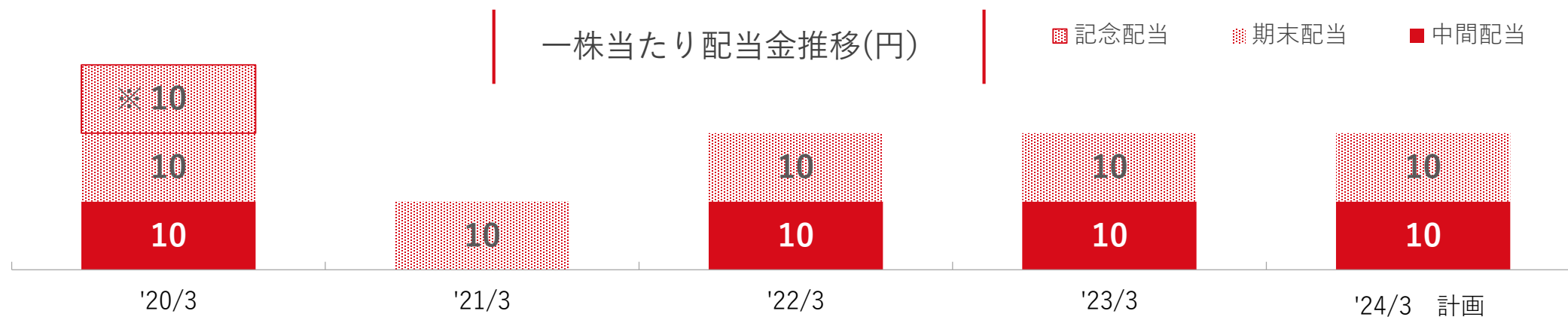
事業分野別

法人別

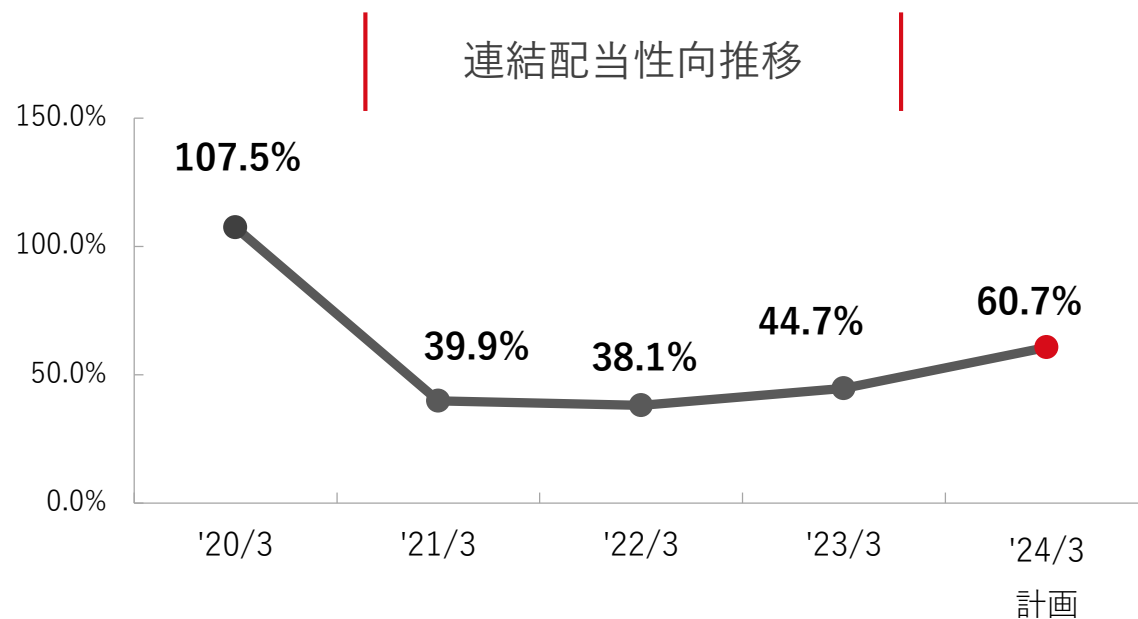
光学事業	153.5 百万円	ASA COLOR LED 設備他
医療・ライフサイエンス事業	123.2 百万円	回路製品の生産設備他
機能事業	110.1 百万円	開発製品の生産設備他
通信事業	9.6 百万円	タグ関係生産設備
その他	42.0 百万円	
朝日ラバー	421.7 百万円	全事業
東莞朝日精密橡膠制品	16.9 百万円	機能事業、その他

光学事業はASA COLOR LEDの生産効率化投資を実施。

機能事業の開発製品である車載スイッチ製品、F-TEM（サーモモジュール）、風力発電関係の開発・生産投資を実施。



※2020年3月期は期末配当に普通配当10円と記念配当10円を実施



中間配当金は前年同期同額の一株当たり10円を実施。  
通期減益の見通しだが、同額を計画。

## お断り

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われぬようお願いいたします。

当資料についてのお問い合わせ先

株式会社朝日ラバー 管理本部経営企画部

TEL 048-650-6056